

官民連携データプラットフォーム運営に向けた準備会 施設系混雑ワーキンググループ  
(第4回) 議事概要

日時：令和3年2月4日(木) 18時00分から19時00分 (WEB開催)

参加者：44者 (民間企業、自治体等)

【概要】

○発展的な混雑データの利活用にかかる都の今後の具体的活動について、事務局資料をもとに説明。

(要旨)

- ・今後混雑 WG の活動として「混雑情報の利用価値向上活動」と「混雑情報の流通促進活動」を実施する。
- ・「混雑情報の利用価値向上活動」について、東京都は混雑データとその他のデータを掛け合わせ、新たな利用価値の創出にチャレンジすべく、題材となる混雑情報の提供企業を公募し、協定を締結する予定。
- ・協定締結企業が決定したら、事前に協議を行い、混雑データの利活用に関するテーマ設定を行う。
- ・その後、活動テーマに賛同頂ける事業者をパートナー企業として募集し、これらをサブワーキング活動として進めていく予定。
- ・「混雑情報の流通促進活動」について、混雑情報保有企業等へのアンケートを実施し、混雑情報を一覧化する取組を予定。一覧化の後、ルール整備に向けた活動を実施する。

○ファーストステップの活動報告(サービスローンチの報告)について、事務局資料をもとに説明。協定締結企業から取組実施による反響など、意見をいただいた。

(要旨)

- ・株式会社ロコガイドと NTT レゾナント株式会社によるサービスが、先月より開始となった。具体的には、ロコガイド社のスーパーやドラッグストアの約4,000店の混雑データを無償で提供していただき、NTT レゾナント社が提供する goo 地図のサービス上で、混雑情報を3段階で確認できるサービスである。
- ・小池知事記者会見での PR により、各自治体やメディアからの反響があり、社会的な価値が創出できたとともに、協力事業者自身としても価値のある取組となった。(協定企業)
- ・今後新しい取組へと発展するものと理解しているが、一過性のものでなく、持続的な取組となるよう、今後も協力していきたい。(協定企業)

○今後の活動予定について、事務局から報告

- ・題材にする混雑情報の提供企業を募集する。その上で、選定企業とテーマの設定の相談、を行う予定。
- ・第5回混雑WGを年度内に実施する予定。

以上